【別紙２（乳幼児）】

平成　　年　　月　　日

横浜市長

所　在　地

法　人　名

代表者氏名　　　　　　　　　　印

横浜市乳幼児一時預かり事業補助事業者選定申請書

　横浜市乳幼児一時預かり事業の補助事業者となりたいため、次のとおり関係書類を添えて申請します。

（提出書類）

１　事業計画書

２　その他必要書類

横浜市乳幼児一時預かり事業　事業計画書

１　申請の区分

　　単独型・併設型　　　　 （どちらかにマルをつけてください。）

２　事業の実施時間

　　８時間　・　11時間　　（どちらかにマルをつけてください。）

３　設置主体の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 設置主体 | 個人　・　法人　・　任意団体 |
| 名称 |  |
| 代表者 |  |
| 所在地 |  |
| 設立年月日 |  |
| 主な実施事業 |  |

４　実施施設の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 |  |
| 施設長 |  |

５　施設の開所時間

|  |  |
| --- | --- |
|  | 予定 |
| 平　日 | 　　時　　分から　　時　　分まで |
| 土曜日 | 　　時　　分から　　時　　分まで |
| 休　日 | 　　時　　分から　　時　　分まで |

　　※「予定」欄には、補助事業者に選定された場合の開所時間を記入してください。

　　※募集要項に規定する保育時間以外の開所時間については補助の対象とはなりません。

６　職員配置

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 施設長 | 保育従事者 | 計 | その他 |
| 常勤 | パート | 常勤 | パート |
| 有資格 | その他 | 有資格 | その他 | 有資格 | その他 |  |
| 現状 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 採用予定 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

　　※人数を記入してください。

　　※施設長が保育従事者を兼ねる場合には、保育従事者欄にも人数を記入してください。

　　※その他欄には、事務や調理従事者等の人数を記入してください。

７　選定された場合の年間経営計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 収入 | 金額 | 支出 | 金額 |
| ◇保護者負担金 | 千円 | ◆人件費 | 千円 |
| ◇助成金 | 千円 | ◆管理費（賃借料、保育室の管理に要する経費） | 千円 |
| ◇その他の収入内　訳（　　　　　　　　　） | 千円 | ◆事業費・保育材料費・その他　（保健衛生費、光熱水費、通信費） | 千円 |
| 合計 | 千円 | 合計 | 千円 |

８　過去３年間の法人の決算状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 決算期 | 売上 | 純利益 | 繰越利益 | 債務超過 | 借入残 | 返済金額 |
| １ | 　　年　　月 | 千円 | 千円 | 千円 | である・ない | 千円 | 千円 |
| ２ | 　　年　　月 | 千円 | 千円 | 千円 | である・ない | 千円 | 千円 |
| ３ | 　　年　　月 | 千円 | 千円 | 千円 | である・ない | 千円 | 千円 |

９　担当者連絡先

|  |  |
| --- | --- |
| 担当者 |  |
| 役職名 |  |
| 住　所 | 〒 |
| 電　話 | ＴＥＬ　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ |
| E-mail |  |

10　応募した動機及び目的

|  |
| --- |
| 本事業の応募にあたり、その動機及び目的を具体的に記載してください。【以下、記載欄】 |

11　一時預かり事業計画について

|  |
| --- |
| 本事業は理由を問わず子育て家庭の一時預かりニーズに応えるサービスです。通常保育と異なり、初めて子どもを預ける方、年に数回利用する方、短時間の利用をする方など、利用者の状況は様々であると想定されます。そのような状況下で、利用者である親の精神状態へのケア、子どもとスタッフとの関係構築の困難さ、日々のニーズ量に合わせた職員配置など、一時預かり特有の事業運営の難しさがあると思われます。この一時預かりの特性を踏まえて、本事業を実施するにあたり、どのような計画、工夫ができるか記載してください（補助金交付要綱第７条第２項の定期的、継続的利用の対象とする人数枠の計画等についても記載して下さい。）。　※なお、所定の様式ではなく、既存の資料等を活用してもかまいませんが、その場合は次の項目の入った資料の添付をお願いします。【記載項目】①預かりの中での遊びや生活の考え方及び計画（乳児、幼児別）②安全な室内環境の構成の工夫、配慮について（乳児、幼児別）③衛生面の配慮について④利用する親への対応について⑤効果的な職員配置の考え方及び計画⑥本事業を実施しようとしている場所の立地条件及び、専用スペースの広さについて⑦事業の周知計画⑧その他運営上で工夫できる点【以下、記載欄】 |

12　子育て支援について

|  |
| --- |
| 横浜市の乳幼児一時預かり事業は、主に在宅子育て家庭への支援の一環として行うものとして位置づけています。このことから在宅子育て家庭への支援における一時預かりの役割、留意・工夫点がありましたら、記載してください。また、これまでに取り組んだ子育て支援の実績があったら記載してください。【記載項目】①在宅子育て家庭への支援における一時預かりの役割、留意・工夫点②事業を実施していく上で、把握するであろうと予測される在宅子育て家庭支援のニーズへの対応についての具体的な方法（既に実施している取組がある場合はその内容）【以下、記載欄】 |

13　事業内容の質の確保・向上に関する考え方

|  |
| --- |
| ①利用者の意見、要望の把握及び対応についての考え方を具体的に記載してください。②個人情報保護等情報管理についての考え方を具体的に記載してください。③事故の防止及び事故発生時の対応、防犯・防災への備えと対応などについての考え方を具体的に記載してください。 |